



# 東京 2020 オリンピック・パラリンピック

ドイツ



上越



上越市は、ドイツのホストタウンです

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催まで約1年となりました。今回は上越市がホストタウンとなっているドイツと日本をさまざまな視点から比べてみました。

## ドイツと日本を比べてみよう！

	ドイツ	日本
面積	35万7,385Km <sup>2</sup>	37万8,000Km <sup>2</sup>
人口	8,295万人 (2019年4月)	1億2,623万人 (2019年4月)
最高峰	ツークシュピッツェ2,962m	富士山3,776m
首都の平均最高気温	22.2℃ (2018年8月 ベルリン)	32.7℃ (2018年7月 東京)
首都の平均最低気温	1.7℃ (2019年1月 ベルリン)	1.4℃ (2019年1月 東京)
首都の年間降水量	578.3mm (2018年 ベルリン)	1,445.5mm (2018年 東京)
年間ビール消費量 (1人当たり)	104.1リットル	41.4リットル



## ドイツの文化と歴史が分かるコラム～閉店法について～

ドイツ人はよく働き、きちんと休むと言われていました。これは1957年に「閉店法」という小売店の営業時間を定めた法律が施行されたことが影響しています。施行当初に定められていた営業時間は、平日が7時～18時30分、土曜日が14時まで、日曜日は休業といったものでした。

その後、2006年から2007年にかけて、約7割の州で24時間営業が可能になりましたが、昔からの伝統を重んじるバイエルン州では、従来からの「閉店法」を遵守しています。また、他の州においても、よく働き、きちんと休むというライフスタイルは今でもあまり変わらないようです。日本でも近年「働き方改革」が話題となっていますが、これからのドイツ人と日本人のライフスタイルはどのように変化するのか、皆さんはどう思われますか？

参考：地図にみる現代世界「ドイツにおける「閉店法」の歴史と緩和の動き」

ドイツを100%楽しむ！ Doitsu News Digest 2017年9月1日号「日曜日は休まなければいけない国ドイツ」



ハンブルク倉庫街(2016年6月)

## 東京2020オリンピック聖火リレー 新潟県実行委員会 聖火ランナーの公募について

東京2020オリンピック聖火リレーが、2020年6月5日(金)に上越市で実施されます(詳細な走行経路などについては、本年の年末頃に発表される予定です)。東京2020オリンピック聖火リレー等新潟県実行委員会では、県内を走行する聖火ランナーを募集しています。詳しくは、新潟県ホームページ(「新潟県スポーツ情報」のページ)をご覧ください。

- ▶対象…令和2年度において中学1年生以上の新潟県にゆかりのある人
- ▶人数…36人程度
- ▶応募方法…新潟県ホームページの応募フォームまたは所定の応募用紙を郵送
- ▶応募期間…7月1日(日)～8月31日(土)
- ▶申し込み・問合せ…新潟県スポーツ課 (〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 ☎025-280-5967、  
✉ngt030190@pref.niigata.lg.jp)

### 広報対話課から (☎025-526-5111)

●「広報上越7月15日号」は、7月11日(日)・12日(金)に各町内会へお届けし、各世帯にお配りします。届かない世帯の人は、広報対話課または各総合事務所へご連絡ください。

### 上越市の人口・世帯数

令和元.6.1現在。( )は前月との比較

男 93,988人 (-55人)  
女 97,960人 (-91人)

合計 191,948人 (-146人)  
<人口増減内訳>  
出生 118 転入 274  
死亡 223 転出 315

世帯数 75,716 (+12)  
数字は住民基本台帳に基づくもの

### 表紙のことは、今日も元気に行ってきます

地域の見守りボランティアの方に付き添われながら登校する小学生を撮影しました。毎日登下校を見守ってくださるボランティアの方々には本当に頭が下がります。

今回特集した「防犯週間」では、子どもを守るための取り組みと、高齢者を守るための取り組みを紹介しています。ご自身の「大切な人を守る」ために何ができるか、一緒に考えてみませんか？